

富山県地域交通戦略の目標（案）について

- 基本的な方針・考え方を踏まえ、計画期間（R6年度～R10年度）で達成を目指す目標として以下の3点を設定。
- 計画策定後、定期的にモニタリングし、その結果を踏まえ施策等についても、必要に応じブラッシュアップを図っていく。

<目標 1> 県民一人当たりの地域交通利用回数

- ・地域交通サービスの最適化を通じた県民の利用機会の増加を目指す。

<目標 2> ガソリン車の台数

- ・カーボンニュートラルを推進するため、地域交通の利用を促進し、ガソリン車の台数の削減を目指す。

<目標 3> 地域交通への満足度

- ・県政世論調査を通じて県民の満足度を把握し、ウェルビーイングの向上を目指す。 ※調査項目は今後検討

基本的な方針・考え方

- ・カーボンニュートラル等の社会からの要請に応え、ウェルビーイングの向上をもたらす最適な地域交通サービスの実現を目指す。
- ・自治体や地域住民の積極的関与・参画、事業者間の協調など、関係者間の役割分担・責任分担について考え、地域全体で実現を目指す。

<ウェルビーイングの向上をもたらす最適な地域交通サービス>

1. 誰もが利用でき、使いやすく便利で安全快適に移動できる。
2. これまで以上に社会と関わりをもち、生き生きと暮らせるようになる。
3. 日々の生活の中でお得感、満足感、新しい発見を得られる。